



住友化学



REVER

2023年4月26日

住友化学株式会社

リバー株式会社

住友化学とリバー、マテリアルリサイクルの事業化で業務提携 ～「動脈×静脈企業」連携で使用済み自動車のプラスチック資源循環システムの確立～

住友化学株式会社（以下、住友化学）とリバー株式会社（以下、リバー）は、使用済み自動車から得られる廃プラスチックのマテリアルリサイクルに向けた業務提携契約を締結いたしました。本提携を通じ、両社は、資源回収から分別、再資源化に至る一連のシステムを構築し、自動車業界のみならず社会全体で喫緊の課題となっているプラスチックリサイクルの早期の事業化を目指します。

2050年カーボンニュートラル実現に向けたさまざまな取り組みが進む中、日本の基幹産業である自動車業界でも資源循環の取り組みの重要性が高まっています。特に、使用済み自動車を解体して得られるプラスチックをリサイクルして使用する動きは活発になっており、国などが制度化を進めている「資源回収インセンティブ制度」によって、さらに加速することが予想されます。

リバーは、年間約24万台の廃自動車の破碎・選別を行っている総合リサイクル企業であり、両社は2021年6月からプラスチックの資源循環システム構築に向け、共同での検討を進めてきました。これまでに、廃プラスチックの回収方法や再資源化のプロセス、環境負荷評価などを検証した結果、高品質な再生プラスチックの生産・供給に一定のめどがあったことから、さらに協業関係を強化するため、業務提携することにしました。

このたびの業務提携によって、リバーは、これまでに培った使用済み自動車の回収や解体、選別などの工程を通じて、プラスチック原料となる良質な素材を安定的に住友化学に提供します。住友化学は、提供を受けた素材を活用し、自動車メーカーが求める高品質な再生プラスチックを効率的に商業生産するプロセスを確立していきます。こうした協業によって、早ければ2025年度にも自動車関連メーカーへの製品供給を目指すことにしています。また、ネットワークの拡大と事業化の早期実現のため、今後、両社によるジョイントベンチャーを設立することも検討します。

今回の提携は、製品を製造・販売する「動脈企業」と使用済み製品を回収・処理する「静脈企業」が業種の枠組みを超えて本格的に連携するもので、両社は資源回収から再資源化までの一連のリサイクル体制を構築し、サーキュラーエコノミーの実現に貢献してまいります。



以上

<住友化学について>

エッセンシャルケミカルズ、エネルギー・機能材料、情報電子化学、健康・農業関連事業、医薬品の 5 部門にわたり、幅広い産業や人々の暮らしを支える製品をグローバルに供給する日本の総合化学メーカーです。2021 年度の売上高は約 2.7 兆円、従業員数は約 3 万 5000 人です。

詳細は、住友化学のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.sumitomo-chem.co.jp>

<リバーについて>

金属リサイクル、自動車リサイクル、家電リサイクル、産業廃棄物処理、小型家電リサイクルなど様々なリサイクルを手掛ける関東を代表する総合リサイクラーです。「地球を資源だらけの星にしよう。」をビジョンにカーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーの実現に貢献します。

詳細は、リバーのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.re-ver.co.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ先

住友化学株式会社

コーポレートコミュニケーション部

TEL : 03-5201-0220

E-Mail : sumika-kouhou@ya.sumitomo-chem.co.jp

リバー株式会社

経営企画部 広報課

TEL : 03-5204-1891

E-Mail : kouhou@re-ver.co.jp